

郷土を知り、郷土に学ぶ「沖新田物語」公演

～受け継ぐ先人の思い、
共に未来へつなげよう～



日時 令和8年2月15日(日)
10時30分(開場10時)～12時

会場 開成小学校体育館 岡山市東区金田 1524

※駐車場は、開成小学校校門南側ほか、当日係員の指示に従ってください。
※会場は土足禁止ですので、上履き(スリッパ)などをご持参ください。

<主催> 岡山市立上南公民館

<共催> 開成学区連合町内会・政田学区連合町内会・沖新田一座

地域で上南公民館開館 50 周年事業を継続発展させる『沖新田物語』

上南公民館館長 岡崎秀穂

～受け継ぐ先人の思い、共に未来へつなげよう～のスローガンのもと、郷土の歴史を知り郷土に学ぶ『沖新田物語』を地域の方・小中学校の先生・上南中学校生徒・沖新田一座で上演してから再演の声があちこちから伝わってきました。今年度は開成小学校体育館をお借りして上演し、来年度は政田小学校体育館でとありがたい地元での連続公演となりました。若い世代や子どもたちに地域の歴史を伝えたいとの出演者の強い思いをご支援ください。

出演の皆様も開成・政田の在住の方や小学校の先生方が中心です。沖新田に密着した演劇を地元関係者で上演する意義を心に練習に励みます。どうぞ 2 月 15 日をお楽しみに!!



沖新田一座 舞台監督:佐藤真一

出演者:(五十音順)

青木正美(沖新田一座)、岩井俊道(開成)、太田真広(開成)、大西美香(沖新田一座)、岡崎秀穂(上南公民館館長)、奥山えり子(沖新田一座)、岸本久幸(政田)、小泉太郎(開成)、高橋伸二(操南公民館館長)、伊達圓(沖新田一座)、戸川倫通(政田小学校教頭)、時本侑季(開成小学校教員)、富岡幸子(開成)、中村心結(操明小学校3年)、西村卓夫(沖新田一座)、藤原愛子(開成小学校教員)、松尾浩史(沖新田一座)、森誉史(沖新田一座)、安井祥子(上南公民館職員)

解説:横山恵美(政田)、岸本登美子(政田)

「沖新田物語」公演について

この劇は、かつて赤枝功氏が操南小学校で教師をされていたときに学芸会で児童に演じさせたのが元になっています。平成になって、教え子の箕輪利一氏がその劇を復活させて、現代編を付け加えたシナリオを作成し、それを地域の有志で構成する「沖新田一座」が演じています。

「沖新田一座」の公演は、少しずつメンバーを変えながら回を重ねています。今年度は、沖新田一座とともに、開成小学校・政田小学校の先生、地域の方々が一つのチームになり、地元の歴史を伝えようと約 2 ヶ月の練習に励み当日を迎えます。

上南地域の方々の新田魂を感じてください。

干拓事業と人々の苦労

沖新田は、江戸時代の初め、池田光政の命を受けた津田永忠による干拓事業によって出来た土地です。沖新田の干拓は大変な難事業であり、海の神の心を和らげるために若い女性で人柱を立てたとも言われています。その干拓地に移住した人たちは、幾多の苦労を重ねて不毛の大地を実りの大地へと変えていきました。

